

世界一のおにぎり

福山市立山南小学校

二年

季平

遊喜

わたしはおにぎりが大好きです。おにぎりはとてもおいしいです。おいしいのにはひみつがあります。うちのお米はおじいちゃんとおばあちゃんがいっしょに作っています。そのお米をたるときはまほうのえきをいれます。それはうめずです。うちでは毎年梅の木から梅をみんなでとります。それをみんなでうめぼしにします。そしてごはんをたるときはうめぼしから取れたうめずを入れます。そうするとつやつやはんになります。おにぎりの中身はもちろんこのうめぼしです。自分の家で大切に育てたお米と梅を使うで作ったおにぎりは世界一だと思います。おにぎりにすると食べやすいしなにかおいしいよりも。朝ごはんの時はおむくでなかなか食べくが出ません。そんな時は又又がおにぎりをにぎってこくります。

「たいだばっかりのごはんはすっごい熱いん  
よ。わあ、あっつうし。  
どママはさげひながらいつもおにぎりをにぎ  
ってくれます。氷水をそばにおいて手を冷や  
しながらにぎってくれます。だけどすっごく  
あつそうぞ、手のひらはまっかっかになって  
います。あつすぎて三角の形にならなくて変  
な形のおにぎりになるよ。と、おにぎりもあ  
りませんが、あつあつでつやつやのおにぎり  
もおいしいから目がさめて元気よく学校に行  
くことができません。

わたしは毎日元気い、はいなのは大切に育  
てたがいりょうがたっぷり入っているおにぎ  
りのおかげだと思えます。おじいちゃんやお  
ばあちゃんやママは大変だけどやっぱり毎日  
この世界一のおにぎりが食べたいです。